

**放送大学 教養学部 教育訓練給付制度
厚生労働大臣指定講座について(お知らせ)**

本学教養学部教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座については、以下の条件等で申請・指定を受けているもので、これらを十分ご熟読・ご理解をいただいた上で、受講申請をいただけますようお願ひいたします。

※入学した年度・学期の明示書が修了要件、給付額の対象となりますので、入学年度の明示書を必ずご確認ください。

【受講期間】

選科履修生 2026年度第1学期および2026年度第2学期(2026年4月1日～2027年3月31日)

科目履修生 2026年度第1学期(2026年4月1日～2026年9月30日)

【指定期間について】

本コースの指定期間は2026年9月30日までとなっており、再指定申請を予定しております。再指定の結果は2026年9月末頃に判明次第、ホームページに記載いたします。

なお、万が一認可が下りなかつた場合は、教育訓練給付制度のご利用ができませんので、あらかじめご了承ください。

【開設講座の概要】

対象学生種	講座名称 (指定番号)	訓練期間	教育訓練の内容	単位数	講座開設年月日	指定期間
選科履修生	企業会計コース (1220015-9920012-2)	1年間 ※	会計学('24) マーケティング('25) 企業経営の国際展開('25) 管理会計('22) 簿記入門('22) ファイナンス入門('23) 現代の内部監査('22) サプライチェーン・マネジメント('25) オペレーションズ・マネジメント('26)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2005/4/1	2026/9/30 まで (再指定申請予定)
選科履修生	企業経営コース (1220015-9920022-5)	1年間 ※ ※ ※	経営学入門('24) 現代経済理論('26) 持続可能な社会のための財政学 ('26) 金融と社会('26) マーケティング('25) 企業経営の国際展開('25) 管理会計('22) ファイナンス入門('23)	2 2 2 2 2 2 2 2	2005/4/1	2026/9/30 まで (再指定申請予定)

科目履修生	企業経営(短期養成) コース (1220015-9920042-0)	6ヶ月間	経営情報学入門('23) 現代の内部監査('22) サプライチェーン・マネジメント('25) オペレーションズ・マネジメント('26) NPO・NGOの世界('25) サービスサイエンス('23) イノベーション・マネジメント('23) 産業・組織心理学('26) 海からみた産業と日本('22) 開発経済学:アジア社会の変容('24) 官民の人的資源論('24) SDGs 下のアジア産業論('23)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2	2002/4/1	2026/9/30 まで (再指定申請予定)
選科履修生	学校地域連携コーディネーターコース (1220015-2320032-8)	1年間	現代教育入門('21)◎ コミュニティと教育('24)◎ 生涯学習を考える('17)◎ 教育の社会学('25)● 教育の行政・政治・経営('23)● 社会教育経営実践論('22)● 生涯学習支援の理論と実践('22)● 心理と教育へのいざない('24) 学校と法('24) 市民自治の知識と実践('21) 社会調査の基礎('19) 情報社会と国際ボランティア活動('24) 問題解決の進め方('25) NPO・NGO の世界('25) 博物館教育論('22) 日本の文化と教育('23) 心理カウンセリング序説('21) ライフサイクルの心理臨床('26) 思春期・青年期の心理臨床('19) 現代のキャリアコンサルティング('25)	2 1	2023/10/1	2026/9/30 まで (再指定申請予定)
選科履修生	データサイエンスリテラシーコース (1220015-2320012-2)	1年間	データサイエンス・リテラシ導入('22)●a 情報技術が拓く人間理解('20)●a AIシステムと人・社会との関係('20)●a 情報学へのとびら('22)●b データサイエンス・リテラシ心得('22)●b 情報セキュリティと倫理・心得('26)●b 身近な統計('24)●c データサイエンス・リテラシ基礎('22)●c 統計学('19)●c 心理学統計法('21)●c 社会統計学入門('24)●c 初步からの情報科学('25)●d プログラミング入門 Python('24)●d C言語基礎演習('20)●d R で学ぶ確率統計('21)●d 表計算プログラミングの基礎('21)●d データ構造の基礎('24)●d プログラムとアルゴリズムの基礎('26)●d	1 2 2 2 1 2 2 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2	2023/10/1	2026/9/30 まで (再指定申請予定)

◎必修科目、●a~d 選択必修科目

「※」は 2026 年度受講期間開始の方のみ対象の科目

【修了要件】

企業会計コース	受講期間中に、上記教科より 4 科目(本学において既に単位を修得済みの科目は対象外)以上選択し、4 科目以上の単位を修得。 受講期間中に 4 科目以上を修得できず、2027 年度第 1 学期の再試験の結果、4 科目以上の単位を修得した方も、修了とします(2026 年度第 2 学期
---------	---

企業経営コース	に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2027 年度第 1 学期に放送大学教養学部選科履修生として改めて入学する必要があります)。 ※2026 年度第 1 学期のみで 4 科目以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。
企業経営(短期養成)コース	受講期間中に、上記教科より 2 科目(本学において既に単位を修得済みの科目は対象外)以上選択し、2 科目以上の単位を修得。 受講期間中に 2 科目以上を修得できず、2026 年度第 2 学期の再試験の結果、2 科目以上の単位を修得した方も、修了とします(2026 年度第 1 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2026 年度第 2 学期に放送大学教養学部科目履修生として改めて入学する必要があります)。
学校地域連携コーディネーターコース	上記教科より必修科目[◎]6 単位、選択必修科目[●]2 単位以上を含めて 14 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。 過去の修得単位も含めて上記教科より 14 単位以上を修得できず、2027 年度第 1 学期の再試験の結果、14 単位以上を修得した場合も、修了とします(2026 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2027 年度第 1 学期に放送大学教養学部選科履修生として改めて入学する必要があります)。既に単位を修得した科目および 2026 年度第 1 学期に再試験受験予定の科目は給付金支給対象外です。 ※再試験は放送授業科目のみ認められます。 ※2026 年度第 1 学期のみで 14 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。
データサイエンスリテラシーコース	上記教科より選択必修科目[●]4 単位以上(ただし、a、b、c、d の分類ごとに 1 科目以上履修する)を含めて 8 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。 過去の修得単位も含めて上記教科より 8 単位以上を修得できず、2027 年度第 1 学期の再試験の結果、8 単位以上を修得した場合も修了とします。(2026 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2027 年度第 1 学期に放送大学教養学部選科履修生として改めて入学する必要があります)。既に単位を修得した科目および 2026 年度第 1 学期に再試験受験予定の科目は給付金支給対象外です。 ※再試験は放送授業科目のみ認められます。 ※2026 年度第 1 学期のみで 8 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。
データサイエンスアドバンスコース	上記教科より必修科目[◎]6 単位、選択必修科目[●]5 単位以上(ただし、a、b、c の分類ごとに 1 科目以上履修する)を含めて 11 単位以上(過去に放送大学で修得した単位を含む。)を修得。 過去の修得単位も含めて上記教科より 11 単位以上を修得できず、2027 年度第 1 学期の再試験の結果、11 単位以上を修得した場合も修了とします(2026 年度第 2 学期に単位が修得できず、再試験を受ける為には、2027 年度第 1 学期に放送大学教養学部生として改めて入学する必要があります)。既に単位を修得した科目および 2026 年度第 1 学期に再試験受験予定の科目は給付金支給対象外です。 ※再試験は放送授業科目のみ認められます。 ※2026 年度第 1 学期のみで 11 単位以上修得した場合でも、受講期間は短縮されません。また、休学した期間は、訓練期間に含みません。

【2024年4月1日～2025年3月31日受講者数及び修了者数】

講座名称	受講者数	修了者数
企業会計コース	23人	3人
企業経営コース	46人	14人
企業経営(短期養成)コース	8人	8人
学校地域連携コーディネーターコース	3人	1人
データサイエンスリテラシーコース	12人	6人
データサイエンスアドバンスコース	12人	8人

【単位修得について】

○放送授業科目…

前半の一定範囲の講義終了後、通信指導を行い、合格者に対して単位認定試験の受験票を送付します。

なお、単位認定試験の評価は6段階とし、C(60点)以上が合格となり、単位を修得したこととなります。

○オンライン授業科目…

1単位(8コマ)の科目と、2単位(15コマ)の科目があります。

1コマあたり、講義が45分程度、課題解答が45分程度を合わせた90分程度の授業です(科目の特性により授業時間は異なります)。オンライン授業の成績評価は、Ⓐ～Ⓔの6区分で行い、C以上が合格です。成績評価方法・課題の締め切りは科目により異なります。各授業の内容はシラバス・科目紹介映像を参照ください。また成績評価方法についてはシラバスをご確認ください。

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/anytime-anyone-can-learn-freely/online/gakubu/>

【参考:給付対象となる経費】

講座名称	入学料	授業料
企業会計コース	9,000円	48,000円から
企業経営コース	7,000円	24,000円から
企業経営(短期養成)コース	9,000円	84,000円から
学校地域連携コーディネーターコース		48,000円から
データサイエンスリテラシーコース		66,000円から
データサイエンスアドバンスコース		

※授業料は修了に必要な科目数を履修するための最低金額であり、各学生が履修した対象科目数(単位数)によって変更されます。受講終了後、給付対象となる経費の20%(上限10万円)がハローワークへの申請により給付されます。

【入学料・放送授業の授業料の割引について】

○入学料

2023年4月1日～2026年3月31日に本学教養学部(集中科目履修生を含む全学生種(注))の学生であった方は、選考時に再入学が確認された場合に入学料が25%の割引となります(割引後の金額は選科履修生:6,750円、科目履修生:5,250円)。(注)特別聴講学生は除きます。

また、学校・企業等が推薦する20名以上の所属学生や職員の出願書類を取りまとめ、一括して手続をした場合には、その全員の入学料が50%の割引となります(割引後の金額は選科履修生:4,500円、科目履修生:3,500円)。

○放送授業の授業料

本学の印刷教材(テキスト)を書店で購入するなどして所有し、印刷教材の送付を必要としない場合、1科目2単位あたり1,000円の割引となります。

ただし、新たに開設・改訂される放送授業の印刷教材は要・不要に希望にかかわらず、新しい教材を送付し、授業料の値引きは行いません。

※ 入学料・授業料の割引が発生した場合は、割引額等を差し引いた額が給付対象額となります。

※ 教育訓練給付の支給対象となる経費は、教育訓練の受講に必要な入学料・授業料に限られます。

【修了・非修了の通知について】

●修了された方

受講講座を修了した方へ大学本部学習センター支援室学生支援係からメールを送信します。メールをご回答いただき修了と認定された方には、「教育訓練給付金申請書」、「教育訓練修了証明書」、及び、「領収済証明書」を大学本部学習センター支援室より送付します。

受講期間終了日を1週間以上過ぎても(9月修了者は10月2週目以降、3月修了者は4月2週目以降)上記の書類が届かない場合は、必ず大学本部学習センター支援室学生支援係お問い合わせフォーム(<https://forms.gle/zsq8WkQJ583uLcwRA>)までご連絡ください。

●非修了の方

修了できなかつた方(再試験の方を含む)には、その旨通知します。

【注意事項】

・初めて受講される方

- * 受講申請は必ず出願時に行ってください。入学後は申請できません。
- * 既に単位を修得した科目および2026年度第1学期に再試験受験予定の科目は給付金支給対象外です。
- * 再試験受験資格を得るために支払った入学料は、給付金支給対象とはなりません。
- * 給付講座を複数受講しても、支給申請できるのは1つの講座のみです(大学教養学部と大学院修士課程の両方を受講した場合も同様です)。
- * 修了された方にお送りする修了者アンケートは回答必須となっておりますので、必ずご提出いただきますようお願いいたします。

・再試験のために入学される方

- * 再試験受験資格を得るために支払った入学料は、給付金支給対象とはなりません。
- * 当初入学した際の明示書記載の科目のみ給付金の対象となります。再入学された期間の明示書記載の科目を修得いただいても給付金の対象とはなりませんのでご注意ください。

＜連絡先＞

放送大学学務部学習センター支援室学生支援係

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地

g-shien@ouj.ac.jp(学習センター支援室学生支援係)